平成二十九年度　検証問題「確認しよう（中二・三年用）」（中学校国語）

「解答例」及び「採点要領」

◇解答例①

【表現（抜き出し）】

　・若いウグイスがたどたどしい声で語りかけてくる。

【表現から感じたこと】

　・「語りかけてくる」という表現から、まるで友人と交流しているようで、主人公の優しい気持ちが分かる。（四十八字）

　・私もウグイスが大好きなので、このような感じ方を参考に自然と接していきたい。（三十七字）

◇解答例②

【表現（抜き出し）】

　・山の木々がし始めたことを教えてくれるのは、そこかしこでパリパリと乾いた音をたてる落ち葉であった。

【表現から感じたこと】

　・主人公に対して、落ち葉が音をたてながら一生懸命に山の紅葉を知らせてくれているようだ。（四十二字）

　・耳へ入ってくる音から、景色を感じることは身の回りにいっぱいあるなあと思った。

（三十八字）

〈採点に当たって〉

◆「表現の抜き出し」については、解答例のほかに、次の表現も挙げられる。

・セミが合唱し、

・浩二は遠くに見える東の峠の誘いに応じる。等

◎人でないものを、まるで人のように表現している部分（擬人化）であればよい。

◎誤字・脱字は今後の指導に生かすこととして、減点しない。

◆「表現から感じたこと（考えたこと）」については、表現から読み取ったこと、感じたり考えたりしたことを、指定された字数に従って書いていればよい。

◎誤字・脱字は今後の指導に生かすこととして、減点しない。